

# 福寿荘だより 2月

外食ツアー 1月24・27日

今年初めての外食ツアーが行われ、約1年ぶりにお好み焼きを食べに行きました。職員2名、入所者6名合計8名ずつ2日に分けて行きました。焼くのを待つ時間が長かったですが、お好み焼き、焼きそば、ネギ焼きなど各々食べたい物を食べ、皆さんそれぞれに満足されていたようです。



帰りの車内では「美味しかった」「ふわふわして食べやすかった」などと感想を言っていました。「次はどこに行こうか」と、次回の外食ツアーのお話も出ていました。

聴いて、取り組んでいました。

## オンブズマン活動紹介

福寿荘では、オンブズマン制度を取り入れ、毎月2回、2名のオンブズマンが来荘され、館内を巡回しています。オンブズマンとは、苦情を聴いたり、福祉サービスを第三者の視点で観たり、入所者の皆さんから直接声を聴いて、それを



施設側に伝える役目を担っています。今後も見かけることがありましたら、遠慮なく声をかけて下さい。

## 節分祭・豆まき、鬼退治

全国各地で節分の行事が行われましたが、福寿荘でも恒例の節分行事の豆まきが行われました。

鬼に扮した職員が登場し、みんなで鬼めがけて豆をぶつけ、追い払って福を呼び込みました。

鬼役の職員の迫真の演技に会場は大いに盛り上がりました。



## 福寿荘農園だより

現在、福寿荘農園では昨年秋に植えたタマネギの追肥も終え球が大きくなるのを待つばかりです。

昨年は、台風などの影響でタマネギの高騰がみられました。今回は沢山タマネギを植えており、春の収穫が楽しみです。

(編集後記) 年が明けて2か月が過ぎました。寒い日が続きますが、皆さん体調はいかがですか？福寿荘では、幸いなことにインフルエンザの発生もなく、このまま順調に春の訪れを待ちたいものです。くれぐれも体調に気をつけてお過ごし下さい。

